

特集 平成22年度予算のあらまし

にぎわいのあるまちづくり

※事業によっては国や県での審議を経て正式決定する内容も含まれています。

産業の振興

国際観光都市の推進
1,717万円

香港や台湾での誘客キャンペーンに取り組むほか、国や民間団体と連携した誘客や、パンフレットやホームページの多言語化を推進します。



土野市長⑤のトップセールス(バンコク)

飛騨高山観光客誘致推進事業
1,990万円

年間を通じた誘客イベントのほか、飛騨の匠街道の歴史を掘り起こし、内外の街道との交流を進めます。

農作物獣害防止対策事業
7,356万円

電気柵などの設置助成や捕獲鳥獣の食用加工などの研究を進めます。

地域特産物振興事業
418万円

特産物の振興のため、発掘・育成・振興の各段階に分けて支援します。

農業後継者育成事業
1,234万円

農機具購入や農地の借料への助成を行い、新規就農者を支援します。

農業用施設維持管理事業
2,500万円

施設の維持修繕を中心に受益者分担率を引き下げ、営農活動を支援します。

緑の保全事業
5,500万円

間伐の助成対象を従来の9齢級(45年生)から12齢級(60年生)まで拡大し、森づくりを支援します。



森づくりに欠くことができない間伐作業

森林被害対策事業
500万円

ナラ枯れを引き起こすカシノナガキクムシの駆除、予防などに取り組みます。

畜産担い手育成総合整備事業
8,527万円

飛騨御岳牧場(千町牧場)の草地造成を行います。

商店街機能強化事業
2,564万円

空き店舗を活用した起業家向け集合店舗などを整備するほか、宮川沿いの修景整備に対する助成を行います。

まちなか居住推進事業
2,860万円

中心市街地への定住促進のため、住宅改修や家賃を助成します。

中心市街地活性化事業
2,249万円

空き店舗の活用や支所地域などの特産品を販売するアンテナショップの開設など中心市街地の活性化への取組みを進めます。

飛騨高山ブランドの振興
700万円

地域団体商標登録制度を活用したブランド展開に対して助成するほか、飛騨高山ブランドのパッケージデザインを作成します。

企業誘致対策事業
2億2,371万円

企業誘致活動や企業立地への助成などを行います。

融資対策事業
32億9,568万円

低迷する景気への対策として、中小企業者や勤労者への融資や利子補給などを拡充します。

緊急雇用創出事業
2億400万円

市の直接雇用や委託により、非正規労働者などの一時的な雇用・就業機会をつくります。また、雇用を継続している事業主や失業者の正規雇用に対する助成を行います。

ゆたかさのあるまちづくり

教育・文化の振興

市民文化会館整備事業
1,500万円

市民文化会館のバリアフリー化や電気設備の改修を進めます。

小中学校改築事業
4億500万円

引き続き国府小校舎の改築を進めるほか、東小校舎、江名子小屋

内運動場の改築設計などに取り組みます。



改築工事が進む国府小学校

体育施設の改修整備
5,100万円

岡本テニスコートの人工芝整備や中山公園陸上競技場の外周歩道などを整備します。

**高地トレーニング強化拠点施設
高機能化事業**
2,120万円

医科学トレーニング機器の購入やトレーニング施設などを整備します。